
I 将来のまちづくりを考えるアンケート

1. 調査概要

(1) 調査の目的

平成17年9月20日に誕生した仙北市において、地域の均衡ある発展と住民福祉の向上を図るための明確な将来ビジョンとなる「仙北市総合計画」策定にあたり、より多くの市民から意見を伺い、広く住民の声を反映した計画とするために、アンケート調査を行うものである。

(2) 調査対象者及び抽出方法

調査対象者は、市内に住む18歳以上の住民のうち、住民基本台帳から地区別、年齢層別の二層化無作為抽出により、2,000名を抽出した。

(3) 調査手法及び実施期間

調査手法：郵送配布、郵送回収

実施期間：平成18年4月20日～平成18年5月8日

(4) 調査内容

調査票は、以下の視点で設計するものである。

■ 居留意識の把握

居住年数、居住理由、今後の定住意向から、地域の定住可能性を把握する。

■ 暮らしやすさの現状把握による課題の把握（全市、地区別）

暮らしやすさの現状評価及び重要視されている施策を把握し、暮らしやすさの視点で、現状の課題、重要度を整理する。

■ まちづくりの方向性及び施策の優先度の把握（全市、地区別）

仙北市のまちづくりの大きな方向性、政策分野別の要望、優先度を把握する。

■ まちづくりに対する住民参加の実践に向けた可能性把握

現状の地域コミュニティの実態、住民参加意向、分野等の把握を行い、住民参加の可能性を把握する。

■ 行政運営の評価

現在の行政運営に対する評価、意見を把握し、今後の改善の方向性について検討する。

以上の視点に基づき、調査項目の設計を行い、以下のような調査内容とする。

表 設問項目

設 問 項 目	細 部 項 目
問 1. 回答者属性	性別、年齢、職業、世帯人数、世帯構成
問 2. 自分の住んでいる地域 (10地域)の状況	居住地域、居住年数、居住理由、居住意向
問 3. 暮らしの現状評価	満足度の5段階評価(37項目) (満足、やや満足、やや不満、不満、わからない)
	特に(満足、不満、重要)な項目 (37項目のうち5つ選択)
	交通機関の利用状況
	暮らしやすさの評価
	市・居住地域に活気があるか
問 4. 行政運営	公共施設の利用、情報提供、分庁舎方式等
問 5. 観光への関わり	観光への携わり、観光客の受入体制、
問 6. 将来期待するまちのイメージ	
問 7. 今後の取り組み内容について	観光産業を活かした北東北の「交流拠点都市」に向けて
	さまざまな交流でつくる「生活文化都市」に向けて
	観光や暮らしの中で人の行き来をさかんにする交通の整備に向けて
	まちづくりをサポートする行財政の改革に向けて
問 8. 住民参加	ボランティア活動、地域活動などの参加状況
	まちづくりへの参加意向
問 9. その他自由回答	

(5) 配布回収結果

配布数 2,000 票に対して、951 票(内3票地区不明) 回収率 48%となった。地区別でも概ね 40%程度の回収率となっている。

表 配布回収結果

地 区 名	配布数	回収数	回収率(%)	備 考
仙 北 市	2,000	951	48	
田 沢 湖 地 区	765	372	49	
生 保 内	382	192	50	
田 沢	64	25	39	
神 代	319	155	49	
角 館 地 区	877	416	47	
角 館	382	216	57	
中 川	178	56	31	
雲 沢	197	84	43	
白 岩	120	60	50	
西 木 地 区	358	160	45	
上 桧 木 内	46	27	59	
桧 木 内	113	43	38	
西 明 寺	199	90	45	
		3		地区不明

2.調査結果

(1) まとめ

① 居住動向

定住者が5割を占め、市内外からの転居者も20年以上居住している。また、今後の定住意向を約8割が示している。一方で、田沢湖生保内地域や田沢地域では、転居に強い意向を有する人も見られる。

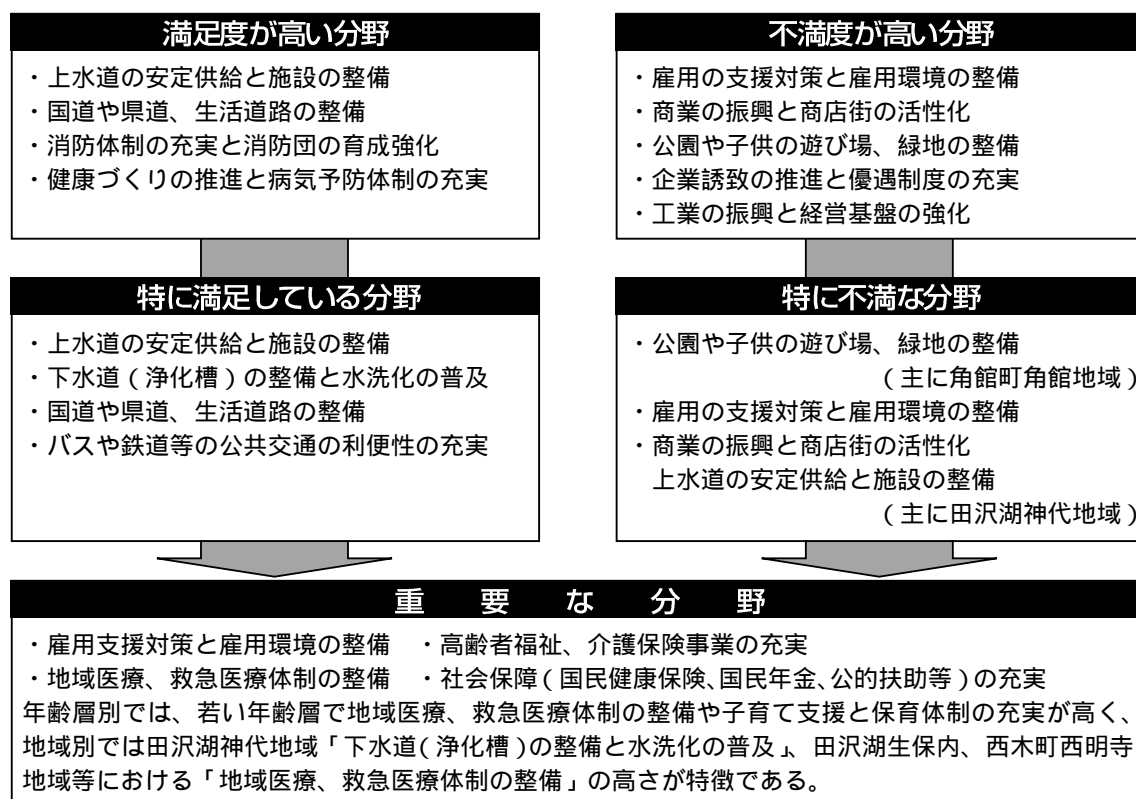
② 暮らしの満足度、重要度

暮らしの分野での満足度、不満度、重要度について整理する。

上水道整備、道路網、消防防災体制などについては、これまでのまちづくりの成果として、満足度が高くなっている。

一方で、地域雇用対策、商工業の活性化、公園緑地等の整備に対する不満度が高くなっている。今後のまちづくりにおける重要度においても、地域雇用対策、医療、福祉、子育て環境の充実が高くなっており、「地域雇用対策」に対する市民の要望が高いものといえる。

また、居住地別に重要度の違いが現れており、下水道整備などのこれまでのまちづくりにおける生活基盤整備の公平性や市全体を見渡した地域医療体制の確立などが求められている。



③ 暮らしやすさ

暮らしやすさでは、市街部における暮らしやすさが高く見られ、郊外部において低くなっている。若年層、高齢層などにおける暮らしにくさが高く、高齢者の生活利便性の向上が求められるとともに、若者定住促進という点では、若者における暮らしやすさを如何に図るかが課題といえる。

暮らしやすい
全体：21% 角館町角館地域で約5割が暮らしやすい。 田沢湖生保内、神代、角館町中川、雲沢、白岩地域でも4割以上が暮らしやすい。

暮らしにくい
全体：16% どちらともいえないを加えると8割は暮らしやすさという点では満足していない。 若年層、高齢層で暮らしにくいと感じている。 特に西木町上桧木内地域及び田沢湖田沢地域では暮らしにくい回答が高い。

④ まちの活気

「活気」という面では、非常に低く評価されている。人々の暮らしぶり、商工業の活性、交流人口等、まちに活気をもたらし取り組みについては、重点的な取り組みが求められる。

活気がある
全体：6% 唯一角館町中川地域で、活気があるが1割を超えている。

活気がない
全体：41% 20代以下では特に6割が「活気がない」と感じている。 西木町上桧木内地域で8割、田沢湖田沢地域で7割が「活気がない」と感じている。

⑤ 行財政運営について

行財政運営に対しては、各項目ともに、厳しく評価されている。

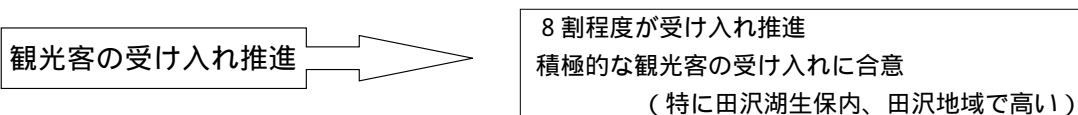
特に、市政への市民参画への積極的な取り組みが求められる。さらに、公共施設の有効活用、効率的な行財政運営に対する評価が低く、町村合併による効果を今後発揮していくことが求められる。

分庁舎方式については、まさしく意見が分かれており、継続的な市民意見の収集が必要であるといえる。

< 行財政運営の項目 >	< 評 価 >
公共施設の有効活用	活用されている 1割程度 活用されていない 4割程度
市民意見の取り入れ	積極的に行われている 1割以下 積極的に行われていない 5割程度
市政等の情報提供	適 切 2割程度 情報不足 3割（40代、50代で高い）
市役所職員の対応	よ い 2割程度 悪 い 3割程度
効率的な行財政運営	行われている 1割以下 行われていない 4割程度
分 庁 舎 方 式	よ い 4割程度 どちらともいえない 3割程度 悪 い 3割程度

⑥ 観光との関わりについて

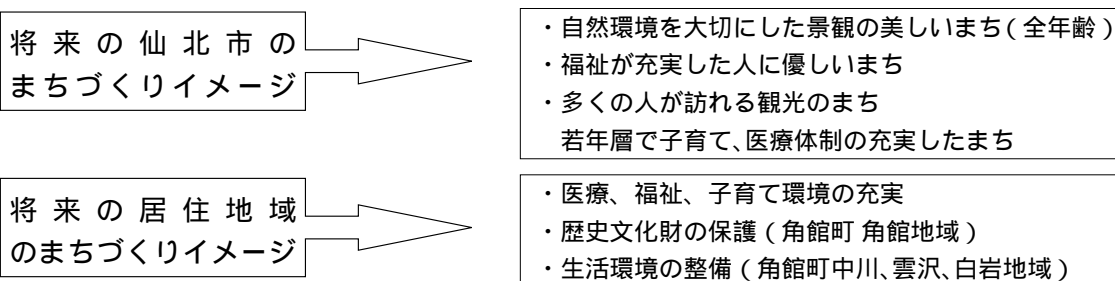
仙北市において、観光は地域の大きな特徴であり、今後のまちづくりにおいても重要な施策のひとつである。観光客の受け入れに対しては、8割を超える市民が観光客を積極的に受け入れることを容認しており、観光振興に向けた取り組みの推進が求められる。



⑦ 将来のまちづくりのイメージについて

将来のまちづくりのイメージについて、地域の雄大な自然環境を生かした「自然環境を大切にした景観の美しいまち」が最も高い、そして「福祉が充実した人に優しいまち」、「多くの人が訪れる観光のまち」と続いている。一方で、身近な居住地域においては、医療、福祉、子育て環境の充実したまちづくりが望まれている。

仙北市としての大きなまちづくりの方向性としての3つの柱には、「自然環境・美しさ」の保全と継承、「住む人」の安心さ、「交流人口の拡大」による観光産業の育成等を目指したまちづくりが求められている。



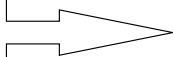
居住地域への期待				
地域別	田沢湖生保内	医療体制が充実した健康づくりのまち	自然環境を大切にした景観の美しいまち	防犯や交通安全等の住民の安全が充実したまち
	田沢湖田沢	医療体制が充実した健康づくりのまち	福祉が充実した人に優しいまち	自然環境を大切にした景観の美しいまち 子育て環境が充実した情緒豊かな子どもを育むまち
	田沢湖神代	道路や上下水道などの生活環境が整備されたまち	医療体制が充実した健康づくりのまち	子育て環境が充実した情緒豊かな子どもを育むまち
	角館町角館	歴史と文化財を大切にする文化のまち	防犯や交通安全等の住民の安全が充実したまち	子育て環境が充実した情緒豊かな子どもを育むまち 多様な商工業が活発なまち
	角館町中川	道路や上下水道などの生活環境が整備されたまち	子育て環境が充実した情緒豊かな子どもを育むまち	福祉が充実した人に優しいまち
	角館町雲沢	道路や上下水道などの生活環境が整備されたまち	福祉が充実した人に優しいまち	住民参加によるまちづくり活動が盛んなまち
	角館町白岩	道路や上下水道などの生活環境が整備されたまち	自然環境を大切にした景観の美しいまち	子育て環境が充実した情緒豊かな子どもを育むまち
	西木町上桧木内	自然環境を大切にした景観の美しいまち	特色ある農林業のまち	福祉が充実した人に優しいまち 医療体制が充実した健康づくりのまち
	西木町桧木内	自然環境を大切にした景観の美しいまち	福祉が充実した人に優しいまち	災害に対する備えが充実したまち
	西木町西明寺	子育て環境が充実した情緒豊かな子どもを育むまち	自然環境を大切にした景観の美しいまち 医療体制が充実した健康づくりのまち	防犯や交通安全等の住民の安全が充実したまち

⑧ 今後のまちづくりの方向性について

交流拠点都市としての施策の方向性としては、観光産業の育成に向けたシーズづくりと魅力の向上、さらに観光にかかわる雇用の拡大に対する要望が高くなっている。

市の観光地化の促進と、多様な産業との連携による地域経済への波及を如何に拡大させるかが求められており、農林業等と観光の融合、さらにこれらによる地域に根ざした企業の育成を図っていくことが求められる。

交流拠点都市
実現のための施策の方向



< 市全体の方向性 >

- ・観光資源の掘り起こしと冬季観光の充実
- ・点在する観光資源の連携による魅力の向上
- ・観光産業による雇用の場の確保

< 居住地域の方向性 >

- ・地域に根ざした企業の育成と導入（全地域）

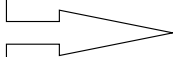
居 住 地 域 へ の 期 待				
地 域 別	田沢湖生保内	地域に根ざした企業の育成と導入	観光客への心のこもったもてなし	秋田新幹線駅の駅前機能と観光情報提供機能の強化
	田 沢 湖 田 沢	観光産業による雇用の場の確保	地域に根ざした企業の育成と導入	観光産業と他の産業との連携
	田 沢 湖 神 代	観光産業による雇用の場の確保	地域に根ざした企業の育成と導入	特色ある農林業の振興
	角 館 町 角 館	地域に密着した商業の展開	観光客への心のこもったもてなし	観光産業による雇用の場の確保
	角 館 町 中 川	特色ある農林業の振興	地域に根ざした企業の育成と導入	農山村や森林、水辺等の原風景の保全
	角 館 町 雲 沢	地域に根ざした企業の育成と導入	観光産業による雇用の場の確保	地域に密着した商業の展開
	角 館 町 白 岩	農山村や森林、水辺等の原風景の保全	特色ある農林業の振興	地域に根ざした企業の育成と導入
	西木町上桧木内	特色ある農林業の振興 農山村や森林、水辺等の原風景の保全	地域に根ざした企業の育成と導入	グリーンツーリズムや体験型観光の推進
	西木町桧木内	地域に根ざした企業の育成と導入	農山村や森林、水辺等の原風景の保全	特色ある農林業の振興
	西木町西明寺	農山村や森林、水辺等の原風景の保全	特色ある農林業の振興 地域に根ざした企業の育成と導入	観光産業による雇用の場の確保

生活文化都市としての施策の方向性としては、地域にある伝統文化、行事等の保全と伝承、医療、福祉の充実に対する要望が高くなっている。

また、居住地域では、これらに合わせて、住民同士の交流を促進すること、快適な生活環境の充実に向けた要望も高い。

地域住民における伝統文化、行事等の保全や伝承を図るなど、地域コミュニティの育成に向けた取り組みが必要であるとともに、医療、福祉については、市全体の課題として取り組んでいくことが求められる。

生活文化都市
実現のための施策の方向



<市全体の方向性>

- ・ 伝統文化、行事等の保全と伝承
- ・ 医療体制の充実
- ・ 高齢者福祉の充実
- Aターン希望者受入態勢の整備（40～60代）

<居住地域の方向性>

- ・ 快適な生活環境の整備（全地域）

居 住 地 域 へ の 期 待

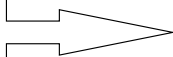
地 域 別	田沢湖生保内	快適な生活環境の整備	医療体制の充実	地域住民の交流の促進
	田 沢 湖 田 沢	医療体制の充実	高齢者福祉の充実	地域住民の交流の促進
	田 沢 湖 神 代	快適な生活環境の整備	高齢者福祉の充実	地域住民の交流の促進
	角 館 町 角 館	伝統文化、行事等の保存と伝承	快適な生活環境の整備	高齢者福祉の充実
	角 館 町 中 川	快適な生活環境の整備	地域住民の交流の促進	高齢者福祉の充実
	角 館 町 雲 沢	高齢者福祉の充実	快適な生活環境の整備	地域住民の交流の促進
	角 館 町 白 岩	伝統文化、行事等の保存と伝承	快適な生活環境の整備	地域住民の交流の促進、学校教育環境の整備、自然環境の保全と公害の防止
	西木町上桧木内	快適な生活環境の整備	医療体制の充実	地域住民の交流の促進 高齢者福祉の充実
	西木町桧木内	高齢者福祉の充実	快適な生活環境の整備	まちづくり活動の支援
	西木町西明寺	子育て支援・児童福祉の充実 快適な生活環境の整備	医療体制の充実	地域住民の交流の促進 高齢者福祉の充実

交通の整備の施策方向性としては、幹線道路の整備促進、除雪体制の充実、生活道路の整備促進の順に要望が高くなっている。

また、居住地域では、除雪体制の充実、地域によってはバス路線の利便性の充実に対する要望が高くなっている。

交通については、冬期間の除雪体制の確立、バス路線等公共交通機関の再構築が求められる。

交通の整備
実現のための施策の方向



<市全体の方向性>

- ・ 国道・県道などの幹線道路の整備促進
- ・ 除雪体制の充実
- ・ 市道など生活道路の整備促進
- 二次アクセスの充実（30～60代）

<居住地域の方向性>

- ・ 除雪体制の充実（全地域）
- ・ 市道などの生活道路の整備促進（全地域）
- 角館町白岩地域でバス路線の利便性向上

居 住 地 域 へ の 期 待				
地 域 別	田沢湖生保内	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進	バス路線の利便性の充実
	田 沢 湖 田 沢	除雪体制の充実	バス路線の利便性の充実	市道など生活道路の整備促進
	田 沢 湖 神 代	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進	バス路線の利便性の充実
	角 館 町 角 館	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進	バス路線の利便性の充実
	角 館 町 中 川	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進 バス路線の利便性の充実	交通安全対策の充実
	角 館 町 雲 沢	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進	バス路線の利便性の充実
	角 館 町 白 岩	バス路線の利便性の充実	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進
	西木町上桧木内	除雪体制の充実	鉄道路線の利便性の充実	市道など生活道路の整備促進
	西木町桧木内	除雪体制の充実	バス路線の利便性の充実	市道など生活道路の整備促進
	西木町西明寺	除雪体制の充実	市道など生活道路の整備促進	鉄道路線の利便性の充実

行財政の改革に向けては、市職員数の適正化、コストを意識した行政運営など効率的な運営に加え、まちづくりの計画的な推進が上げられており、単なる効率性のみならず、計画立案と計画に基づいた実践、さらにその検証などの取り組みが求められる。

行 財 政 の 改 革
実現のための施策の方向



< 市全体の方向性 >

- ・ 市職員数の適正化
- ・ 新しいまちづくりの計画的な推進
- ・ コストを意識した行政運営

⑨ まちづくりへの住民参加について

住民参画のまちづくりについては、多くの市民が求めるものであり、この参画意識も中高年層で高くなっている。

今後のまちづくりにおける住民参加機会の拡充が求められる結果となった。特に、暮らしにくさ等の評価が高い地域においては、この要請が高くなっている。

ボランティア・地域活動
への 参 加 状 況



参加（積極的、時々）	約 4 割
不参加（あまり、まったく）	約 5 割

まちづくりへの参加意識



住民参加は必要且つ自らも参加	約 4 割
住民参加は必要だが役員が行う	約 2 割

参加意識は特に50、60代が高い。
田沢湖田沢地域、西木町上桧木内地域の 6 割以上で参加意識が高い。

⑩ まちづくりへの意見

まちづくりに対する自由記述

旧三町村地区における公平性及び行財政改革に対する意見が多く寄せられており、これらの取り組みに関する市民の関心の高さがうかがえる。

< 自由記述の分類項目 >

- まちづくりの方向性について
- 総合計画について
- まちづくり、まちづくり計画の策定について
- 個別施策分野への意見・提案
 - ① 道路の整備、維持管理
 - ② 除雪、雪対策について
 - ③ 公共交通機関について
 - ④ 上下水道について
 - ⑤ 住宅、土地利用、緑地の整備について
 - ⑥ 情報基盤について
 - ⑦ 自然環境保全、景観等保全について
 - ⑧ リサイクル、ゴミ等について
 - ⑨ 地域医療について
 - ⑩ 子育て、児童福祉等について
 - ⑪ 高齢者福祉について
 - ⑫ 教育環境、生涯学習について
 - ⑬ スポーツ等施設について
 - ⑭ 伝統文化について
 - ⑮ 商工業の活性化について
 - ⑯ 観光事業について
 - ⑰ 若者定住、雇用対策について
 - ⑱ 農林業について
 - ⑲ 交通安全、防犯について
- 行財政改革について
 - ① 行財政運営について
 - ② 公共施設の適正配置について
 - ③ 行政運営体制について
 - ④ 行政情報交流について
 - ⑤ まちづくりシステム、住民参画について
- アンケート調査について
- 感想や町村合併、まちづくり全体についての提案など

(2) 結果の考察

① まちづくりの基本的方向性について

仙北市としての大きなまちづくりの方向性としては、3つの柱として、「自然環境・美しさ」の保全と継承、「住む人」の安心さ、「交流人口の拡大」による観光産業の育成等を目指したまちづくりが求められている。

「住む人」の安心さとしては、「医療」「福祉」に対する安心さが求められている。ま

た、交流人口の拡大に対しては、観光客の受け入れに対する市民の要請も高く、また、単なる観光資源の充実のみならず、観光産業の拡大、他産業との連携を図っていくことが必要である。

また、合併して間もない市として、地域間の施策バランスが求められるが、これらの3つの柱は共通項として取り上げられるものであり、本市のまちづくりの柱となりうるものである。

新市まちづくり計画で掲げられた基本方針について

「交流拠点都市」の実現、観光産業の育成に向けたシーズづくりと魅力の向上、さらに観光にかかわる雇用の拡大に対する要望が高くなっている。市の観光地化の促進と、多様な産業との連携による地域経済への波及を如何に拡大させるかが求められており、農林業等と観光の融合、さらにこれらによる地域に根ざした企業の育成を図っていくことが求められる。

「生活文化都市」としての施策の方向性としては、地域にある伝統文化、行事等の保全と伝承、医療、福祉の充実に対する要望が高くなっている。

また、居住地域では、これらに合わせて、住民同士の交流を促進すること、快適な生活環境の充実に向けた要望も高い。地域住民における伝統文化、行事等の保全や伝承を図るなど、地域コミュニティの育成に向けた取り組みが必要であるとともに、医療、福祉については、市全体の課題として取り組んでいくことが求められる。

「交通の整備」の施策の方向性としては、幹線道路の整備促進、除雪体制の充実、生活道路の整備促進の順に要望が高くなっている。また、居住地域では、除雪体制の充実、地域によってはバス路線の整備に対する要望が高くなっている。

交通については、除雪体制の確立、バス路線等公共交通機関の再構築が求められる。

② 施策の優先度と策定の方向性について

政策の優先度としては、地域雇用対策、商工業の活性化、医療、福祉、子育て環境の充実が上げられる。

地域雇用対策については、観光産業の育成及びこの裾野の拡大、さらに企業誘致ではなく、地域に根ざした企業の育成を図ることが要望されており、地域の資源（自然的資源、観光資源、伝統的技術、地場産業など）を生かした産学等の一体化させた産業クラスタづくりなどの促進が求められる。

また、居住地別に優先度の違いがあり、地区別まちづくり計画の策定が必要である。まちづくりに対する参画意識が高く、特に暮らしやすさに対する問題意識をもっている

市民が多いことから、地区別まちづくり計画の策定においては、住民主導での計画立案を図ることが効果的である。

③ 行財政改革について

行財政運営に対しては、自由記述においても多くの意見が寄せられており、多くの市民が関心を寄せている。特に町村合併の大きな効用のひとつに上げられることから、現在の評価は厳しいものである。

第一として、市職員数の適正化、行政運営のコスト意識の高揚などが重要な要素として上げられている。また、公共施設の有効活用に対する意見も多く、未利用、または適正な利用が行われていない公共施設、市所有財産などを含めた、公共財産運用の再構築が求められている。

さらに、住民参画のまちづくりを実践していく上で、市政情報の提供方法、市民意見の収集方法など情報の交換手法については、検討が必要であり、地域自治会の市政における役割強化などの取り組みが必要である。

また、分庁舎方式については、まさしく意見が分かれており、継続的な市民意見の収集、討議が必要であるといえる。

3. 調 査 票

平成18年4月

将来のまちづくりを考えるアンケート調査に ご協力をお願いします

仙北市総務部企画政策課

私たちの住む仙北市の未来は、どんなまちであってほしいと思いますか。

仙北市は、平成17年9月20日に誕生しましたが、地域の均衡ある発展と住民福祉の向上を図るためには、明確な将来ビジョンを示す必要があり、本年9月までに「仙北市総合計画」を策定することにしました。

総合計画は、合併協議により策定された「新市建設計画」の基本理念を継承しつつ、より発展的、具体的なまちづくりの指針となるものです。

この計画の策定にあたっては、より多くの市民の皆様からご意見をいただき、広く市民の声を反映したものにしたいと考えています。

このため、無作為に抽出した2,000名の市民の皆様を対象にアンケート調査を実施することにしました。

つきましては、あなたにアンケート調査をお願いすることになりましたので、ご多忙のところとは存じますが、ご協力いただきますようお願い申し上げます。

なお、回収された調査票は下記の調査機関により集計分析されます。回答していただいた内容は統計的に処理し、この調査の目的以外には一切使用いたしませんので、皆さんにご迷惑をおかけすることはありません。率直なご意見をお願いいたします。

記入にあたってのご注意

- 回答にあたっては、原則として宛名の方ご本人にご回答をお願いしますが、都合により回答できない場合は、ご家族のどなたがお答えいただいても結構です。
- お答えは、1から順に質問ごとに用意した答えの中からあてはまる番号に○をつけて下さい。（一部、……の下線部分に数字や文字をご記入いただくものもあります。）
- ご記入は黒の鉛筆やボールペン等をお願いします。
- ご記入が завершиました調査票は、平成18年5月4日までに、同封した返信用封筒に入れ、郵便ポストへ投函いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

仙北市総合計画アンケート調査 問合せ先

仙北市役所田沢湖庁舎 総務部企画政策課

電 話 0187-43-1112

ファックス 0187-43-1300

E-mail kikaku@city.semboku.akita.jp

調査機関 株式会社 ウヌマ地域総研

ア ン ケ ー ト 調 査 票

問 1 . あなた自身について伺います

問 1 - 1 性別は？（１つに○）

1. 男性	2. 女性
-------	-------

問 1 - 2 年齢は？（1つに○）

1 . 10代	2 . 20代	3 . 30代	4 . 40代	5 . 50代	6 . 60代	7 . 70代以上
---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------

問 1 - 3 あなたの主な職業は？（1つに○）

１．農林業 ２．会社員・会社役員 ３．自営業 ４．公務員・団体職員
５．パート・アルバイト ６．家事（主婦、家事手伝い等） ７．学生 ８．無職
９．その他

()

問 1 - 4 あなたの世帯人数は？

_____人

問1 - 5 あなたの世帯は、どれにあてはまりますか？（1つに○）

1. ひとり住まい	2. 夫婦のみ	3. 二世帯	4. 三世帯
5. 兄弟姉妹	6. その他()		

問2. あなたの住んでいる地域について伺います。

問 2 - 1 お住まいは、どの地域ですか？（1つに○）

1. 田沢湖生保内地域	2. 田沢湖田沢地域	3. 田沢湖神代地域	
4. 角館町角館地域	5. 角館町中川地域	6. 角館町雲沢地域	7. 角館町白岩地域
8. 西木町上桧木内地域	9. 西木町桧木内地域	10. 西木町西明寺地域	

問 2 - 2 あなたは現在の地域に住んで何年になりますか？（１つに○）・（（ ）内に年数記入）

1. 生まれてからずっと住んでいる 2. 仙北市内の他の地域から転居（転居してから.....年）
3. 他の市町村から転入（転入してから.....年）

問 2 - 3 当地域に住んでいる理由は？（あてはまるものすべてに○）

1．自分、配偶者の生家であるため	2．職場に近いため
3．子供の学校に近いため	4．買い物の便が良いため
5．バスや鉄道等の交通の便が良いため	6．家賃が安い
7．上下水道等の生活基盤が整っているため	8．子供を育てる環境がよい
9．医療施設や福祉施設等の便が良いため	10．親類等の家の近くだから
11．その他（.....）	

問 2 - 4 今後も住み続けたいと思いますか？（1つに○）

1．ずっと住み続けたい
2．当分住み続けたい
3．できれば他の市町村に移りたいが、そんなに強い意向ではない
4．できれば他の地域（仙北市内）に移りたいが、そんなに強い意向ではない
5．できるだけ早く他の市町村に移りたい
6．できるだけ早く他の地域（仙北市内）に移りたい
7．わからない

問 3．あなたのお住まいの地域での暮らしについて、どのように感じていますか？

問 3 - 1 1)～37)のそれぞれの満足の度合いについて、1～5の該当する項目に○をつけてください

く ら し の 項 目		満足の度合い（それぞれ1つに○を）				
		1 満 足	2 やや満足	3 やや不満	4 不 満	5 わからない
回答例） 国道や県道、生活道路の整備		1	②	3	4	5
生活環境・交通通信	1) 国道や県道、生活道路の整備	1	2	3	4	5
	2) バスや鉄道等の公共交通の利便性の充実	1	2	3	4	5
	3) 上水道の安定供給と施設の整備	1	2	3	4	5
	4) 下水道（浄化槽）の整備と水洗化の普及	1	2	3	4	5
	5) 都市計画や適正な土地利用の推進	1	2	3	4	5
	6) 住宅団地、市営住宅の整備	1	2	3	4	5
	7) 公園や子供の遊び場、緑地の整備	1	2	3	4	5
	8) インターネット等の情報通信基盤の整備	1	2	3	4	5
	9) 自然保護や景観保全の推進	1	2	3	4	5
	10) 廃棄物の適正処理、リサイクル活動の推進	1	2	3	4	5
健康・医療・福祉	11) 健康づくりの推進と病気予防体制の充実	1	2	3	4	5
	12) 地域医療、救急医療体制の整備	1	2	3	4	5
	13) 子育て支援と保育体制の充実	1	2	3	4	5
	14) 社会福祉（母子父子対策、低所得者対策、ボランティアの育成等）の充実	1	2	3	4	5
	15) 高齢者福祉、介護保険事業の充実	1	2	3	4	5
	16) 障害者福祉の充実と社会参加の促進	1	2	3	4	5
	17) 社会保障（国民健康保険、国民年金、公的扶助等）の充実	1	2	3	4	5

（次ページに続く）

(つづき)

く ら し の 項 目		満足の度合い(それぞれ1つに○を)				
		1 満 足	2 やや満足	3 やや不満	4 不 満	5 わからない
教育・文化	18) 幼児教育の充実と教育環境の整備	1	2	3	4	5
	19) 学校教育の充実と教育環境の整備	1	2	3	4	5
	20) 生涯学習の推進と社会教育施設の整備	1	2	3	4	5
	21) スポーツ活動の推進とスポーツ施設の整備	1	2	3	4	5
	22) 芸術文化活動の振興と文化財の保護	1	2	3	4	5
商工・観光・労働	23) 商業の振興と商店街の活性化	1	2	3	4	5
	24) 工業の振興と経営基盤の強化	1	2	3	4	5
	25) 企業誘致の推進と優遇制度の充実	1	2	3	4	5
	26) 観光誘客体制の整備と観光資源の掘り起こし	1	2	3	4	5
	27) 観光宣伝の強化と受け入れ体制の充実	1	2	3	4	5
	28) 観光産業と他産業の連携強化	1	2	3	4	5
	29) 雇用の支援対策と雇用環境の整備	1	2	3	4	5
農林業	30) 農業の生産基盤整備と担い手育成	1	2	3	4	5
	31) 林業の生産基盤整備と担い手育成	1	2	3	4	5
消防・交通安全	32) 消防体制の充実と消防団の育成強化	1	2	3	4	5
	33) 自然災害等への防災体制の整備	1	2	3	4	5
	34) 交通安全の推進と交通環境の整備	1	2	3	4	5
	35) 防犯体制の強化と啓発活動の推進	1	2	3	4	5
行地財政	36) 行財政運営の効率化と行政情報システムの整備	1	2	3	4	5
	37) まちづくりへの住民参加と情報提供の推進	1	2	3	4	5

問 3 - 2 あなたのお住まいの地域で特に満足している項目を5つ選び、該当する番号を記入してください

記入欄(下記の「選択肢」からそれぞれ番号を5つ)					
特に満足な項目					

問 3 - 3 あなたのお住まいの地域で特に不満な項目を5つ選び、該当する番号を記入してください

記入欄(下記の「選択肢」からそれぞれ番号を5つ)					
特に不満な項目					

問 3 - 4 あなたのお住まいの地域で特に重要な項目を5つ選び、該当する番号を記入してください

記入欄(下記の「選択肢」からそれぞれ番号を5つ)					
特に重要な項目					

選 択 肢 (問3-2、問3-3、問3-4)		
1. 国道や県道、生活道路の整備	2. バスや鉄道等の公共交通の利便性の充実	3. 上水道の安定供給と施設の整備
4. 下水道(浄化槽)の整備と水洗化の普及	5. 都市計画や適正な土地利用の推進	6. 住宅団地、市営住宅の整備
7. 公園や子供の遊び場、緑地の整備	8. インターネット等の情報通信基盤の整備	9. 自然保護や景観保全の推進
10. 廃棄物の適正処理、リサイクル活動の推進	11. 健康づくりの推進と病気予防体制の充実	12. 地域医療、救急医療体制の整備
13. 子育て支援と保育体制の充実	14. 社会福祉(母子父子対策、低所得者対策、ボランティアの育成等)の充実	
15. 高齢者福祉、介護保険事業の充実	16. 障害者福祉の充実と社会参加の促進	
17. 社会保障(国民健康保険、国民年金、公的扶助等)の充実		18. 幼児教育の充実と教育環境の整備
19. 学校教育の充実と教育環境の整備	20. 生涯学習の推進と社会教育施設の整備	21. スポーツ活動の推進とスポーツ施設の整備

22.芸術文化活動の振興と文化財の保護	23.商業の振興と商店街の活性化	24.工業の振興と経営基盤の強化
25.企業誘致の推進と優遇制度の充実	26.観光誘客体制の整備と観光資源の掘り起こし	27.観光宣伝の強化と受け入れ体制の充実
28.観光産業と他産業の連携強化	29.雇用の支援対策と雇用環境の整備	30.農業の生産基盤整備と担い手育成
31.林業の生産基盤整備と担い手育成	32.消防体制の充実と消防団の育成強化	33.自然災害等への防災体制の整備
34.交通安全の推進と交通環境の整備	35.防犯体制の強化と啓発活動の推進	
36.行財政運営の効率化と行政情報システムの整備	37.まちづくりへの住民参加と情報提供の推進	

問3 - 5 あなたは日常生活で主にどの交通機関を利用していますか？

(主なもの1つ以上3つまで。)

1. 自家用車	2. スマイルバス	3. たっこちゃんバス	4. 民間バス
5. JR鉄道	6. 秋田内陸鉄道	7. タクシー	8. バイク
9. 自転車	10. その他 (.....)		

問3 - 6 現在、あなたがお住まいの地域及び仙北市全体は暮らしやすいまちですか？(1つに。)

①あなたのお住まいの地域は	1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
②仙北市全体は	1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ

問3 - 7 現在、あなたがお住まいの地域及び仙北市全体は「活気がある」と思いますか？(1つに。)

①あなたのお住まいの地域は	1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
②仙北市全体は	2. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ

問4 . 仙北市の行財政運営について伺います

問4 - 1 公共施設は有効に活用されていると思いますか？(1つに。)

1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
-------	--------------	--------

問4 - 2 仙北市は積極的に市民の意見を取り入れたまちづくりを進めていると思いますか？(1つに。)

1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
-------	--------------	--------

問4 - 3 仙北市は市民に対して、市政等に関する情報提供を行っていると思いますか？(1つに。)

1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
-------	--------------	--------

問4 - 4 市役所職員の対応は良いですか？(1つに。)

1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
-------	--------------	--------

問4 - 5 仙北市は効率的な行財政運営を行っていると思いますか？(1つに。)

1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
-------	--------------	--------

問4 - 6 今後も田沢湖、角館、西木の三庁舎による分庁舎方式で良いと思いますか？(1つに。)

1. はい	2. どちらともいえない	3. いいえ
-------	--------------	--------

問５．現在のあなたの観光へのかかわりについて伺います

問５－１ あなたは観光に関わる産業に携わっていますか？（１つに○）

１．はい	２．どちらともいえない	３．いいえ
------	-------------	-------

問５－２ あなたは観光客の受け入れを積極的に行うべきだと思いますか？（１つに○）

１．はい	２．どちらともいえない	３．いいえ
------	-------------	-------

問５－３ あなたは地域の観光地、観光施設などについて、観光客に説明できますか？（１つに○）

１．はい	２．どちらともいえない	３．いいえ
------	-------------	-------

問６．将来の仙北市のイメージについて、どのようなまちを期待しますか？

10年後に期待するまちのイメージについて、①仙北市全体のイメージと②お住まいの地域のイメージについて、下枠の選択肢の中から当てはまる番号をそれぞれ３つ選び、下枠に番号をご記入下さい。

記入欄（下記の「選択肢」からそれぞれ番号を３つ）				
①仙北市全体への期待				「15.その他」は具体的ご記入下さい
②お住まいの地域への期待				「15.その他」は具体的ご記入下さい

選 択 肢	
1.自然環境を大切にした景観の美しいまち	2.子育て環境が充実し情緒豊かな子どもを育むまち
3.福祉が充実した人に優しいまち	4.医療体制が充実した健康づくりのまち
5.多くの人が訪れる観光のまち	6.特色ある農林業のまち
7.多様な商工業が活発なまち	8.道路や上下水道などの生活環境が整備されたまち
9.災害に対する備えが充実したまち	10.防犯や交通安全等の住民の安全が充実したまち
11.教育環境が整備され学校教育が充実したまち	12.さまざまな生涯学習活動が活発なまち
13.歴史と文化財を大切にす文化のまち	14.住民参加によるまちづくり活動が盛んなまち
15.その他	

問７．今後のまちづくりの方向性について

本市の新市建設計画（田沢湖・角館・西木合併協議会策定）では、観光産業を活かした北東北の拠点都市を目指して以下のようなまちづくりの方針を定めています。

【まちづくりの方針】（新市建設計画より）

- ・目標Ⅰ 観光産業を活かした北東北の「交流拠点都市」
- ・目標Ⅱ さまざまな交流でつくる「生活文化都市」
- ・目標Ⅲ 観光や暮らしの中で人の行き来をさかんにする交通の整備
- ・目標Ⅳ まちづくりをサポートする行財政の改革

これらを踏まえ、今後のまちづくりの方向性について、①仙北市全体への要望と、②お住まいの地域への要望について、以下の設問にお答え下さい。

問 7 - 1 観光産業を活かした北東北の「交流拠点都市」に向けて、どのような取り組みが必要と思いますか？

記入欄（下記の「選択肢」からそれぞれ番号を3つ）				
①仙北市全体への要望				「14.その他」は具体的ご記入下さい
②お住まいの地域への要望				「14.その他」は具体的ご記入下さい

選	択	肢
1.観光資源の掘り起こしと冬季観光の充実	2.点在する観光資源の連携による魅力の向上	
3.グリーンツーリズムや体験型観光の推進	4.北東北の広域的観光の推進	
5.観光産業による雇用の場の確保	6.秋田新幹線駅の駅前機能と観光情報提供機能の強化	
7.秋田空港からの二次アクセスの充実	8.特色ある農林業の振興	
9.農山村や森林、水辺等の原風景の保全	10.地域に密着した商業の展開	
11.地域に根ざした企業の育成と導入	12.観光産業と他の産業との連携	
13.観光客への心のこもったもてなし	14.その他	

問 7 - 2 さまざまな交流でつくる「生活文化都市」に向けて、どのような取り組みが必要と思いますか？

記入欄（下記の「選択肢」からそれぞれ番号を3つ）				
①仙北市全体への要望				「22.その他」は具体的ご記入下さい
②お住まいの地域への要望				「22.その他」は具体的ご記入下さい

選	択	肢
1.伝統文化、行事等の保存と伝承	2.芸術と文化のまちづくり	3.まちづくり活動の支援
4.地域住民の交流の推進	5.姉妹都市などの地域間交流の促進	6.スポーツの励行と支援
7.自然体感施設の充実	8.幼児教育の充実	9.地域に根ざした特色ある学校づくり
10.学校教育環境の整備	11.医療体制の充実	12.障害者福祉の充実
13.子育て支援・児童福祉の充実	14.高齢者福祉の充実	15.快適な生活環境の整備
16.自然環境の保全と公害の防止	17.防災体制の整備	18.公営住宅の整備
19.Aターン希望者受入態勢の整備	20.情報通信環境の改善	21.防犯体制の確立
22.その他		

問 7 - 3 観光や暮らしの中で人の行き来をさかんにする交通の整備に向けて、どのような取り組みが必要と思いますか？

記入欄（下記の「選択肢」からそれぞれ番号を3つ）				
①仙北市全体への要望				「10.その他」は具体的ご記入下さい
②お住まいの地域への要望				「10.その他」は具体的ご記入下さい

選	択	肢
1.国道・県道など幹線道路の整備促進	2.市道など生活道路の整備促進	
3.近隣空港を起点とした二次アクセスの充実	4.鉄道駅を起点とした二次アクセスの充実	
5.交通安全対策の充実	6.公共施設等のバリアフリー化の推進	
7.除雪体制の充実	8.バス路線（民間バス・市民バス）の利便性の充実	
9.鉄道路線（秋田内陸線、JR）の利便性の充実	10.その他	

問 7 - 4 まちづくりをサポートする行財政の改革に向けて、どのような取り組みが必要と思いますか？

記入欄（下記の「選択肢」からそれぞれ番号を3つ）			
			「12.その他」は具体的ご記入下さい

選 択 肢		
1.住民参加の行政運営	2.新しいまちづくりの計画的な推進	3.事務事業の再編・整理、廃止・統合
4.情報化の推進	5.行政情報開示の推進	6.コストを意識した行政運営
7.民間委託等の推進	8.市職員数の適正化	9.第三セクターの見直し
10.行政評価システムの導入	11.簡素で効率的な行政組織の構築	12.その他

問 8 . まちづくりへの住民参加について伺います

問 8 - 1 あなたは、現在ボランティア活動や地域活動などに参加していますか？（1つに○）

1 . 積極的に参加している	2 . ときどき参加している	3 . あまり参加していない
4 . まったく参加していない	5 . わからない	

問 8 - 2 まちづくりへの住民参加について （1つに○）

1 . まちづくりへの住民参加は必要であり、自分も積極的に参加したい
2 . まちづくりに住民参加は必要であるが、自治会役員など選ばれた人が中心になって進めるべき
3 . まちづくりに住民参加は必要であるが、自分は参加しない
4 . まちづくりに住民参加は必要であるが、新しい仕組みなどは要らず、現状のままでよい
5 . 現状に満足しており、住民参加は必要ない。
6 . その他（.....）
7 . わからない

問 9 . その他、総合計画の策定に対し、ご意見・要望がありましたらご記入下さい。

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

調査は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。